

第3回 山口県労働セミナー

テーマ

中小企業 新時代の求人戦略 ～「定着率の向上」はもう古い？～

中小企業はもう、20～30代を採れなくなる——冗談でも脅しでもありません。目の前に迫っている「現実」です。

大企業に、初任給で勝てない。休日数も、福利厚生でも勝てない。生涯年収でも大きく差をつけられてしまう。退職金は一ケタ違う。切り札とされていた「やりがい」をどれだけアピールしても、もはや見向きもされない——。

・・・こんな時代に、どうやって「優秀な」人材を確保していけばよいのか。
答えはもはや、ひとつしかないのです。

日時

9 / 5 (金) 山口会場 (山口県総合保健会館：第1研修室)
山口市吉敷下東3-1-1 TEL 083-934-2200
9 / 8 (月) 宇部会場 (山口県産業技術センター：多目的ホール)
宇部市あすとぴあ4-1-1 TEL 0836-53-5050
受付 13:00～ 講演 13:30 ～ 16:00

1

結婚と離婚、
採用と退職

2

「快適な出口」
はあるか？

3

「定着」よりも
「〇〇」

4

「ほんとうの」
定着率の上げ方

5

誰もが知る
「あの選手」のお話

本セミナーでは、中小企業における「業績向上」を主眼に置いた人材確保施策をお教えします！

講師

ポッドキャスト「ちいさな会社の人事力向上研究所」好評配信中！



社会保険労務士法人 やまぐち人事力向上研究所 代表

原田 彬 先生

1981年、長崎県生まれ。

2012年に社会保険労務士試験合格。

その後ハローワーク山口にて求人および助成金活用に関する支援業務に従事。

2017年4月に独立。人事評価制度の構築、採用力アップのための社内施策の提案、従業員トラブル予防についてのアドバイスなどが得意。

雇用契約が孕む問題点を踏まえたうえで、働く人個々のパフォーマンスを最大化するための施策を常に模索している。



ポイント

人材確保に苦しむほとんどの企業が、大企業に追随した求人施策を行っています。すなわち「休みを増やす」「福利厚生を充実させる」「できる限り初任給を上げる」・・・などです。これらのやり方は「応募者獲得のため」ならば、方向性としては決して間違っていないと思います。しかし、「業績向上のため」であればどうでしょうか。

「たくさん休めるから」「初任給が高いから」「福利厚生が充実しているから」「上司が怒らないから」・・・こういった理由に惹かれて来る人材が、会社を強くしてくれる可能性は果たしてどれくらいあるのでしょうか。

今回は、中小企業における、あくまでも「業績向上」を主眼に置いた人材確保施策、つまり「会社を強くしてくれる人材はどうしたら確保できるのか」について話したいと考えています。

どうか楽しみにしていただければと思います。

受講料

山口県労働協会会員
上記会員以外

1,500円
3,000円

※当日受付にて
お支払いください

申込方法

下記FAX申込書により、8月27日（水）までにお申し込みください。

令和7年度山口県労働セミナー（第3回）受講申込書（FAX送信用）

社名 又は 組合名		所在地	TEL FAX	() ()
ふりがな	役 職 名		受 講 会 場 (いずれかに○)	
氏 名				
			山口会場(9/5)	
			宇部会場(9/8)	
			山口会場(9/5)	
			宇部会場(9/8)	

申込・問合せ先

※労働協会のホームページからもお申し込みいただくことができます。
[労働協会ホームページアドレス]
<https://www.y-roudoukyoukai.jp/>

山口県労働協会
〒753-8501
山口県産業労働部労働政策課内
(TEL 083-933-3220 FAX 083-933-3229)

☆労働協会では、
新規入会を随時
受け付けております

